



ニュースリリース

2002.12.27 日刊輸入糖通信

フジ日本精糖、イヌリン事業部を新設（1/1付）

フジ日本精糖は、機能性食品素材「イヌリン」の本格的生産・販売を控えて2003年1月1日付で食品物資本部にイヌリン事業部を新設するとともに、人事異動を下記のとおり行う。

今回の組織再編及び人事異動は、イヌリンの本格的生産開始に伴い製造と販売を一本化して効率的、有効的な生販体制を確立するためのもの。

- ◇管理本部副本部長兼総務人事部部長 久保吉生（食品物資本部副本部長）
- ◇食品物資本部副本部長兼バイオセンター所長 岩井好夫（生産本部製造部部長）
- ◇食品物資本部副本部長兼イヌリン事業部部長 渡辺修司（食品物資本部付部長兼バイオセンター所長）
- ◇食品物資本部イヌリン事業部次長 大口真央（生産本部製造部次長）
- ◇生産本部副本部長兼製造部部長 西野恭一（管理本部総務人事部部長）
- ◇生産本部付次長、技術課担当 満蔦利夫（生産本部付次長）
- ◇生産本部製造部技術課課長 及川敏雄（生産本部付課長）

（参考）

同社は、イヌリンの本格供給に向け、清水工場に年産600トン規模の製造ラインを新設する。今年12月に着工し、来年5月完成の予定で、現在のパイロットプラントに比べ生産能力は30倍に増加する。

イヌリンは、新しく発見した酵素を使用し、砂糖から生産することができる水溶性食物繊維で、生理活性機能や脂肪代替品として有効利用が見込まれている。